

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	エコ・ファースト企業の認定を受けている。ISO14001を取得している。 「PRTR法対象化学物質の排出・移動量およびVOC排出量」の削減を目的に、一般錆止め塗料の弱溶剤塗料、PRTR対応型シンナーへの切り替えを進めている。			3.9						11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	全社統一のエネルギー使用量管理票を用いて、事務所、自社施設の電力使用量・二酸化炭素排出量、社用車のガソリン使用量を把握している。 事務所移動時に照明のLED化、営業用社用車はすべて低燃費車を導入し、二酸化炭素排出の抑制に取り組んでいる。												13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	全社統一のエネルギー使用量管理票を用いて、事務所、自社施設の電力使用量・二酸化炭素排出量、社用車のガソリン使用量、自社施設においてはフロン排出量の定期点検を実施し温室効果ガスの排出量を把握している。 COOL CHOICEについて社員向けに発信している。			2.4									12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	リユースで環境負荷の少ない製品を提供している。緑化を提案・施工し、緑地の創出に取り組んでいる。 生物多様性に関するクイズを建設現場に掲示し、環境への関心のきっかけを創出している(2021年熊本市いきもんネット登録認定)。														14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	リユースで環境負荷の少ない製品を提供している。 一人一台ノートPCを配布し、電子回議を推進することでペーパーレス化を促進している。							9.4					12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	現場における水使用量の把握を行っている。 汚水の適切な処理について関連法令学習会を実施している。			2.4								11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	エコ・ファースト企業の認定を受けている。 グリーン調達対象品目の中から施工項目を抽出し、効率的に採用している。 FSC認証等環境に配慮した事務用品等を使用している。							9.4					12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●	防災備蓄パンを事業所で備蓄している。一定期間備蓄後、賞味期限前に回収し、NGOなどを通じて国内外の食糧難に苦しむ方々に届けることで、食品ロスの削減に貢献している。	1	2												6.4		12.3	14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	熊本支店事務所入口に壁面緑化・緑化商品を設置している。 事業活動においては、屋上・壁面・室内緑化の提案・施工を行うことで緑地の創出と空気の浄化作用やヒートアイランド現象の緩和を促進している。										11.6 11.7			13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	再エネRE100宣言の参加企業である。自社の管理物件に太陽光発電所を設置し、節電・二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいる。 街路灯、トンネル照明、学校室内灯などのLED化を提案・施工・管理し、省エネを促進している。											9.4	11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●	2018年「エコ・ファースト企業」に認定されている。 Sランク木材を100%使用することで材料調達による森林破壊ゼロの実現を目指している。											9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●													6.1 6.3 6.6		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●	2020年4月より企業活動における適正なプラスチックの利用を行う為に「Daiwa Plastics Smart Project」に参画している。使い捨てプラスチックの削減活動と海洋プラスチック関連の地域共生活動を推進している。													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●	営業用社用車はすべて低燃費車を導入している。通勤においては原則公共交通機関を利用することとしている。											9.4	11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●	3R・低炭素社会検定の取得を全社員へ推進するとともに、BEI値、事務所・自社施設のCO2排出量、産廃リサイクル率等についての環境目標を掲げ、計画的にCO2削減に取り組んでいる。														7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.6 11.a	12.8	13		17.17

